



令和元年（2019年）11月24日

各 位

東京都中央区八丁堀二丁目10番9号
ユニゾホールディングス株式会社
取締役社長 小崎 哲資
(コード番号：3258 東証第一部)
問合わせ先 専務取締役兼専務執行役員 山本 正登
(電話 03-3523-7534)

公開買付けに係るスポンサー候補者との協議状況について

当社は、令和元年（2019年）11月24日、当社取締役会に対して当社買収提案に関する協議状況を報告するとともに、今後の対応について協議いたしました。現在の協議状況について、当社株主の皆様から多くのお問い合わせをいただいていること、適切かつ速やかな情報開示を行うべきものであること、及び各メディア等において様々な当社買収報道等が出されている状況に鑑み、以下のとおりお知らせいたします。

1. スポンサー候補者との協議基本方針

当社は、スポンサー候補者との協議にあたっては、令和元年（2019年）9月27日付当社プレスリリース「当社への買収提案に対する対応の基本方針について」において公表いたしました当社株式に対する公開買付け等の方法による当社に対する買収の実施又は提案がなされた場合における当社の基本方針に基づき、スポンサー候補者に対して、当社の株主共同の利益を確保し、かつ、当社の企業価値の維持・向上に資する提案を行うよう求めて協議を行っております。

- ① 当社株式1株当たりの買付け等の価格（以下「公開買付価格」といいます。）が5,000円以上であること
- ② 企業価値の維持・向上のため、当社の従業員の雇用が確保された上で、従業員にとって働きがいのある企業であり続けることを確保できるための「従業員保護」が図られていること

2. 各スポンサー候補者との協議及び交渉の状況

当社は、サッポロ合同会社（Fortress）及びブラックストーンを含む海外の投資ファンド5社、日本国内の投資ファンド1社及び日本国内の事業会社1社をスポンサー候補者として協議を行っております。

①サッポロ合同会社（Fortress）による公開買付けについて

サッポロ合同会社（Fortress）から、令和元年（2019年）11月29日を最終日とする公開買付けが実施されておりますが、公開買付価格が4,100円と現在株価を大きく下回るものであることから、買付価格を5,000円に引き上げるよう求めております。

②ブラックストーンとの協議について

ブラックストーンが提示した5,000円という公開買付予定価格は、株主共同の利益の観点から、当社の潜在的価値も含めた企業価値の評価としては一定の水準であると思われ、当該提案は当社として十分検討し得るものであると判断されると考えられることから、ブラックストーンとの交渉を積極的かつ真摯に進めております。一方で、当社といたしましては、仮にブラックストーンが当社を買収した後においても、企業価値の維持・向上の観点から、当社従業員の持続的な雇用の継続及び将来的な事業の発展に向けた仕組みを確保すべきものであると考えており、ブラックストーンの提案に対して当該事項が担保されるよう、具体的な条件及び契約内容の協議を行っております。

③他のスポンサー候補との協議について

当社は、他の複数のスポンサー候補から、ブラックストーンが提示している 5,000 円と同水準の価格での買収意向を受けており、さらに、5,000 円 + α の価格での買収について検討しているスポンサー候補もおります。また、当該複数の提案には、企業価値の維持・向上のため、当社従業員の持続的な雇用の継続及び将来的な事業の発展に向けた仕組みの確保について、当社として十分に賛同し得る内容が盛り込まれているものもあります。ただし、当該意向の実現には、未だ諸条件の達成が必要であることから、現時点において正式な買収提案には至っておりません。

サッポロ合同会社 (Fortress) 並びにブラックストーンをはじめとするスポンサー候補者との協議の状況を別紙のとおり纏めておりますので、ご参照ください。

当社といたしましては、サッポロ合同会社 (Fortress) 並びにブラックストーンをはじめとするスポンサー候補との協議を真摯に継続し、株主共同の利益の最大化、並びに従業員保護 (従業員の持続的かつ発展的な雇用の継続) を含む企業価値の維持・向上を実現すべく、可及的速やかな合意に向けて協議を継続してまいり所存です。

当社は、サッポロ合同会社 (Fortress) 並びにブラックストーンをはじめとするスポンサー候補者から正式な提案受領時には、必要に応じて速やかに公表いたします。なお、今後の協議状況につきましては、開示が法令により必要又は適当であると判断した場合に、速やかに開示いたします。

以上

(別紙)

スポンサー 候補者	株主共同の利益 (公開買付価格)	企業価値維持・向上（「従業員保護」を含む）
サッポロ 合同会社 (Fortress)	4,100円 →5,000円への 引上げを要請中	<ul style="list-style-type: none"> - 「従業員保護」・解体禁止については、「覚書」にて合意済み - 合意済みの「覚書」の履行を確認・担保するため、ユニゾ従業員持株管理会社を「覚書」の当事者となることを要請し、協議中
ブラック ストーン	5,000円	<ul style="list-style-type: none"> - ブラックストーン傘下でない独立企業として事業継続を希望する従業員用に、国内オフィス・ホテルを保有する会社を分離独立 - 上記会社への一定の資本強化支援を実施 - ブラックストーン傘下の解体禁止につき認識が一致。傘下会社従業員雇用条件等及び上記スキームにつき協議中
海外ファンド A社	5,000円(検討中)	<ul style="list-style-type: none"> - A社要求リターンの確定及びExitの確約による従業員保護スキームの採用につき認識が一致 - 詳細項目につき検討を要請 - 本社サイドの了解が得られていない状況
海外ファンド B社	5,000円(検討中)	<ul style="list-style-type: none"> - B社が要求リターンの確定及びExitの確約による従業員保護のスキームの採用につき認識が一致 - 詳細項目につき検討を要請 - 共同投資家につき検討中
海外ファンド C社	5,000円以上での 実施不可 →5,000円以上への 引上げを要請 中	<ul style="list-style-type: none"> - 従業員用のC社傘下でない会社の分離独立による従業員保護スキームにつきC社提案あり
海外ファンド D社	5,000円	<ul style="list-style-type: none"> - D社要求リターンの確定及びExitの確約による従業員保護スキームの採用につき認識が一致 - 本社サイドの了解が得られず、買収提案の提示が困難
国内ファンド E社	4,500円～5,000 円 →5,000円以上への 引上げを要請 中	<ul style="list-style-type: none"> - E社要求リターンの確定及びExitの確約による従業員保護スキームの採用につき認識が一致 - 詳細な項目につき検討を要請
国内事業会社 F社	5,000円(+α検討 中)	<ul style="list-style-type: none"> - F社が国内オフィスの太宗・ホテルの一部を保有するとともに、国内オフィスの一部・ホテルの太宗・海外オフィスを保有する会社を独立させ、従業員を継続雇用するスキームにつき、詳細を協議中